

## 課題

教科書や\\gakusei\student\2024\医療・情報\一時保存\Ruby\ruby.txtを参考にして  
下記問題を解いて下さい。

出力メソッドとしてputsを一回だけ使い、下記のように出力しなさい(p36

～)今日は2/9です

出力メソッドとしてputsを一回だけ使い、下記のように出力しなさい (p36～)

"こんにちは"は  
英語で"Hello"です

変数xに正数を入れ、式展開と出力メソッドputsを使い、下記のように出力 (p60  
～) (下記例は正数が13のとき)

変数xの値は13です。

変数xに11、変数yに2を入れ、「xをyで割った数値」「xをyで割ったときの余りの数値」を表示 (p80  
～)

出力例  
商:5  
余り:1

変数xに正数を入れ、その数まで下記のように出力 (p139～)  
(下記例は正数が5のとき)

出力例  
1回目の表示  
2回目の表示  
3回目の表示  
4回目の表示  
5回目の表示

変数xに正数を入れ、その数だけ\*を出力 (p139～)

出力例  
数値:5  
\*\*\*\*\*

1～10までループしその合計を表示 (p139～)  
和:55

1～10までループし5より大きい数の合計を表示 (p116～、p139～)

5より大きい数の和:40

1～10までループし5より大きい数の合計を表示 (p116～、p139～)

5以下の数の和:15  
5より大きい数の和:40

listという配列を作成し、値に以下5つの「数値」を入れ、putsと配列のインデックスを使い配列要素の「6」を表示する。数値:4, 6, 3, 9, 7 (p68～)

出力結果:6

listという配列を作成し、値に複数の適当な「数値」を入れ、putsと配列のインデックスを使い「後ろから2番目」の数値を表示する。数値が右の場合:4, 6, 3, 9, 7 (p68～)

出力結果:9

listという配列を作成し、値に以下5つの「数値」を入れ、配列ループを使い合計を表示する。数値:4, 6, 3, 9, 7 (p151～)

配列の和:29

listという配列を作成し、値に以下5つの「数値」を入れ、配列ループ、条件分岐を使い最小値、最大値を表示する。数値:4, 6, 3, 9, 7 (p116～、p151～)

配列の最小値:3  
配列の最大値:9

animalというハッシュを作成し、キーに名前、値に飼育匹数を入れ、ハッシュのループを使い下記のように出力する(下記例はdogが5、pandaが7、oxが3のとき) (p75～、p264～)

```
dog:5  
panda :7  
ox :3
```

animalというハッシュを作成し、キーに名前、値に飼育匹数を入れ、ハッシュのループを使い下記のように出力する(下記例はdogが5、pandaが7、oxが3のとき) (p75～、p264～)

```
dog:*****
panda:*****
ox:***
```

dateTimeNowという「現在の日時を戻り値とする」ユーザ定義メソッドを作成し、現在の日時を表示する（p362～、日時についてはp205～を参考に）

※授業外の部分あり

2025-02-06 08:58:15.3574725 +0900

上記で作成したdateTimeNowを利用し、現在の日付を以下のように整形して表示する（日時の整形についてはp214～を参考に）

※授業外の部分あり

2025-02-06

checkAvgという「3つの数値を引数として平均値を戻り値とする」ユーザ定義メソッドを作成し、キーボード入力より3つの数値を入力し平均値を表示させる（p362～）

```
キーボード入力1:6
キーボード入力2:2
キーボード入力3:7
平均値:5
```

Itemというクラスを以下の通りに作成する（p176～、p420～）

○インスタンス変数として以下の変数を作成

- ・name
- ・price
- ・stock

○上記インスタンス変数ごとにゲッターメソッド、セッターメソッドを作成（P427～）○クラスのメソッドとして以下の3つを作成

・メソッド名: show

処理1: 以下のメッセージを表示する

"商品名は「※1」です。値段は「※2」円です。残りは「※3」点です。"

※1: nameの値、 ※2: priceの値、 ※3: stockの値

・メソッド名: sell 引数1: 数値

処理1: 以下のメッセージを表示する

"「※1」が「※2」点売れました。残りは「※3」点です。"

※1: nameの値、 ※2: 引数1の値、 ※3: stockから引数1を引いた値

処理2: インスタンス変数「stock」に「stockから引数1を引いた値」を代入する

Heroというクラスを以下の通りに作成する（p176～、p420～）

○インスタンス変数として以下の変数を作成

- ・name
- ・hitPoint

○上記インスタンス変数ごとにゲッターメソッド、セッターメソッドを作成（P427～）○クラスのメソッドとして以下の3つを作成

・メソッド名: damage 引数1: 数値

処理1: 以下のメッセージを表示する

"「※1」は「※2」のダメージを受けた。残りHPは「※3」です。"

※1:nameの値、 ※2:引数1の値、 ※3:hitPointから引数1を引いた値  
処理2: インスタンス変数「hitPoint」に「hitPointから引数1を引いた値」を代入する

・メソッド名:heal 引数1:数値

処理1:以下のメッセージを表示する

"「※1」は「※2」ポイント回復した。残りHPは「※3」です。"

※1:nameの値、 ※2:引数1の値、 ※3:hitPointに引数1を足した値

処理2: インスタンス変数「hitPoint」に「hitPointに引数1を足した値」を代入する

・メソッド名:status 引数なし

処理1:以下の条件ごとにメッセージを表示する

1. HPが5以上の場合 : "「※1」は元気な状態です。HPは「※2」です。"

HPが1以上、5未満の場合 : "「※1」は危険な状態です。HPは「※2」です。"

3. HPが1未満の場合 : "「※1」は倒れている。HPは「※2」です。" ※1:nameの値、 ※2:hitPointの値